

特集

ポストコロナの 中小企業ファイナンス 徹底研究

新型コロナはいまだ収束を見せないものの、資金繰り支援においては一時的な制度融資やプロパー融資による第一段階が終了したところにある。今後、ウイズコロナ、ポストコロナと言われる状況において、取引先に対しては中長期的な視野に立って事業再建、事業承継を行うための資金繰り支援も必要となろう。加えて、取引先の事業を取り巻く環境は日々変動し、その財務状況等によって適切なファイナンス手法も異なる。そこで本企画では、ポストコロナにおけるファイナンスの考え方と、それぞれ考えられる手法を、事例を踏まえて解説した。

- 1 ポストコロナにおけるファイナンスの考え方…………… 16
- 2 ポストコロナの中小企業ファイナンス手法
～ Part 1 資本性劣後ローン…………… 18
- 3 ポストコロナの中小企業ファイナンス手法～ Part 2 ABL…………… 20
- 4 ポストコロナの中小企業ファイナンス手法
～ Part 3 シンジケートローン・メザニンローンを組み合わせた事例…………… 22

株式会社エクステンド 地域課題解決支援室 室長 野上 智之

トゥルーバグループホールディングス株式会社
代表取締役社長 小野 隆一 (ABL 協会理事)

トゥルーバフィナンシャルソリューションズ株式会社
ABLソリューション部 副部長 菅原 毅

有限会社 竹橋経営コンサルティング 代表取締役 古尾谷 未央